

月次レポート

あおぞら・グローバル・バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）



愛称

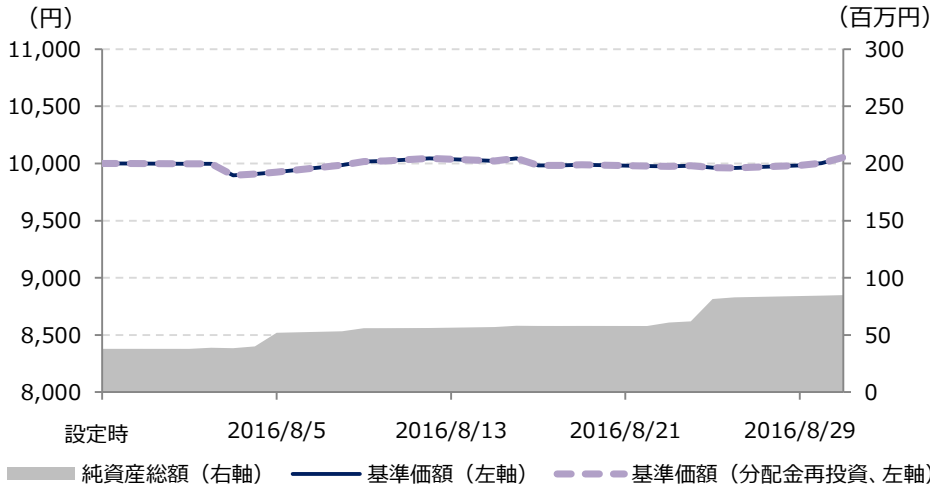
星のしずく

- 信託設定日：2016年7月29日
- 信託期間：無期限
- 決算日：毎年1月10日および7月10日（ただし、休業日の場合は翌営業日）

運用実績

2016年8月31日現在

<基準価額の推移(日次)>



| | |
|------------------|---------|
| 基準価額 (分配金控除後) | 10,054円 |
| 純資産総額 | 85百万円 |

<期間騰落率(年率換算前)>

| 期間 | ファンド |
|-----|------|
| 1ヶ月 | 0.5% |
| 3ヶ月 | - |
| 6ヶ月 | - |
| 1年 | - |
| 3年 | - |
| 設定来 | 0.5% |

設定日：2016年7月29日

※本ファンドの期間騰落率は信託報酬控除後のものです。なお、換金時の費用、税金等を考慮しておりません。

※本ファンドの期間騰落率は、分配金（課税前）を再投資したものと計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

- ※上記の基準価額の推移は、設定日前日2016年7月28日を10,000円として計算しています。
- ※基準価額の推移は、本ファンドの信託報酬控除後の価額です。
- ※基準価額（分配金再投資）は、分配金（課税前）を再投資したものと計算しています。
- ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

<資産構成比*>

| 資産 | 構成比 |
|---------------------------|---------------|
| 先進国債券 | 36.7% |
| うち、先進国中短期投資適格債券（為替ヘッジあり） | 23.6% |
| うち、米国短期ハイ・イールド債券（為替ヘッジあり） | 7.1% |
| うち、米国短期ハイ・イールド債券（為替ヘッジなし） | 6.0% |
| グローバル株式 | 55.5% |
| うち、先進国好配当株式（為替ヘッジあり） | 20.6% |
| うち、米国株式 | 12.4% |
| うち、先進国株式（北米除く） | 8.2% |
| うち、先進国株式（為替ヘッジなし） | 23.2% |
| うち、新興国株式（為替ヘッジなし） | 11.7% |
| 現預金・その他 | 7.8% |
| 合計 | 100.0% |

※「先進国債券」および「グローバル株式」欄は、組入れる投資信託証券（以下「組入れファンド」ということがあります。）の構成比を示しています。

※「現預金・その他」がマイナスとなる場合がありますが、未払金が一時的に現預金残高を上回るなどによるものです。

*構成比は純資産総額に対する比率です。また、比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。

<分配金の推移>(1万口当たり、課税前)

| 2017年1月 | 2017年7月 | 2018年1月 | 2018年7月 | 2019年1月 | 設定来累計 |
|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
| | | | | | - |

分配実績はありません。（初回決算日：2017年1月10日）

<基準価額変動要因(概算値)等>

| | 2016年8月 |
|---------------------------|-------------|
| 基準価額騰落額 | +54円 |
| 先進国債券 | +8円 |
| うち、先進国中短期投資適格債券（為替ヘッジあり） | -2円 |
| うち、米国短期ハイ・イールド債券（為替ヘッジあり） | +3円 |
| うち、米国短期ハイ・イールド債券（為替ヘッジなし） | +7円 |
| グローバル株式 | +71円 |
| うち、先進国好配当株式（為替ヘッジあり） | -6円 |
| うち、米国株式 | -7円 |
| うち、先進国株式（北米除く） | +0円 |
| うち、先進国株式（為替ヘッジなし） | +35円 |
| うち、新興国株式（為替ヘッジなし） | +42円 |
| 分配金 | - |
| その他（信託報酬等） | -25円 |

※基準価額変動要因は、組入れファンドの値動きが基準価額に与えた影響をご理解いただくためにあおぞら投信株式会社（以下「当社」ということがあります。）が簡便的に計算した概算値であり、その正確性、完全性等を保証するものではありません。

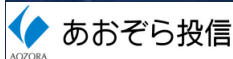
※収益分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合や、分配金が支払われない場合があります。

「投資リスク」および「本資料のご利用にあたってのご留意事項」を必ずご確認ください。

月次レポート

あおぞら・グローバル・バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）



愛称

星のしずく

運用概況

2016年8月31日現在

<資産構成の概況>

| | | | | | | | |
|---------------|-------|---|-------|-----------------|-------|---|-------|
| 先進国債券：グローバル株式 | 36.7% | ： | 55.5% | 為替ヘッジあり：為替ヘッジなし | 51.3% | ： | 40.9% |
|---------------|-------|---|-------|-----------------|-------|---|-------|

<先進国債券・ポートフォリオ概況>

| | |
|--------------------|--------------|
| 最終利回り*1 | 2.7% |
| 先進国中短期投資適格債券 | 1.8% |
| 米国短期ハイ・イールド債券 | 4.5% |
| 平均残存期間 | 3.2年 |
| 先進国中短期投資適格債券 | 3.1年 |
| 米国短期ハイ・イールド債券 | 3.6年 |
| 平均デュレーション*2 | 2.9年 |
| 先進国中短期投資適格債券 | 2.9年 |
| 米国短期ハイ・イールド債券 | 3.0年 |
| 平均格付*3 | BBB+ |
| 先進国中短期投資適格債券 | A |
| 米国短期ハイ・イールド債券 | BB- |
| 銘柄数 | 441銘柄 |
| 先進国中短期投資適格債券 | 391銘柄 |
| 米国短期ハイ・イールド債券 | 50銘柄 |

<グローバル株式・ポートフォリオ概況>

| | | |
|-----------------|--------------|-------------|
| | 銘柄数 | 配当利回り |
| 先進国好配当株式 | 508銘柄 | 2.5% |
| うち、米国株式 | 286銘柄 | 2.4% |
| うち、先進国株式（北米除く） | 222銘柄 | 2.6% |
| | 銘柄数 | |
| 先進国株式 | 6,337銘柄 | |
| 新興国株式 | 1,747銘柄 | |

<国別構成比*4>

| 先進国債券 | | グローバル株式 | |
|--------|--------|---------|--------|
| 国 | 純資産比 | 国 | 構成比 |
| 米国 | 66.5% | 米国 | 46.6% |
| 英国 | 4.9% | 英国 | 5.8% |
| スウェーデン | 4.0% | 日本 | 5.7% |
| ドイツ | 3.3% | 中国 | 3.2% |
| その他 | 21.4% | その他 | 38.7% |
| 合計 | 100.0% | 合計 | 100.0% |

*1 最終利回りは、実際の投資家利回りとは異なります。

*2 デュレーションとは、金利の変化に対する債券の価格感応度を示す指標で、単位は「年」で表示されます。この値が長い（短い）ほど、金利の変化に対する債券価格の変動率が大きく（小さく）なります。

*3 平均格付とは、基準日時点での保有債券に係る信用格付を加重平均したものであり、本ファンドおよび組入れファンドに係る信用格付ではありません。

*4 先進国債券の純資産比は組入れファンドの純資産額に対する比率です。グローバル株式の構成比は保有株式の時価総額に対する比率です。なお、小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。

運用コメント

※当頁は投資先ファンドの投資顧問会社のコメントを基にあおぞら投信が作成しています。
下記は作成時点における見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。

<市場環境>

8月の先進国株式市場はやや上昇しました。英国の中央銀行による金融緩和や、予想を超える7月の米国雇用統計、OPEC（石油輸出国機構）による生産調整期待からの原油高を背景に、S&P500指数が史上最高値を更新するなど、月半ばまでは堅調に推移しました。その後、月後半にイエレンFRB（米連邦準備制度理事会）議長を始めとするFRB高官が年内の利上げを示唆したことを受けて警戒感が強まり、月末にかけては上値の重い展開になりました。一方、先進国好配当株式は、当月において反発した金融関連株の構成比が低いことなどからやや下落しました。

新興国株式市場も上昇しました。米雇用統計が市場予想を上回ったことや、原油相場が上昇に転じたことなどを背景として、新興国株式市場は月半ばにかけて上昇した後、米国株式市場が反落したことを受けて警戒感が強まり、月後半は上昇幅を縮めました。

先進国債券の利回りはまちまちでした。米国債券市場では、雇用統計が市場予想を上回ったことや米国株式市場が堅調に推移したことに加え、月後半のFRB高官による利上げ示唆を受けて利回りが上昇（債券価格は下落）しました。一方、欧州債券市場では、月初の英国における金融緩和を受けて英国債券利回りが低下したほか、米国の年内利上げ観測の強まりにもかかわらず欧州債券利回りは総じて低位で推移しました。信用スプレッド（国債に対する社債の上乗せ金利）は、原油相場が上昇したことに加え、投資家のリスク回避姿勢が後退し、縮小しました。米国ハイ・イールド債券市場も信用スプレッドが縮小したことから、利回りが低下しました。

為替市場では、FRB高官による年内利上げ示唆発言が相次いだことを受けて、ドル高円安となりました。

<パフォーマンス>

8月末の基準価額は10,054円（信託報酬控除後）となりました。当月は、先進国好配当株式および先進國中短期投資適格債券がそれぞれ小幅マイナス寄与、新興国株式（為替ヘッジなし）および先進国株式（為替ヘッジなし）がプラス寄与となったことに加え、米国短期ハイ・イールド債券（為替ヘッジなし）および米国短期ハイ・イールド債券（為替ヘッジあり）もそれぞれ小幅プラス寄与となりました。

<今後の方針>

当面の本ファンドの組入比率は、先進國中短期投資適格債券25%：先進国好配当株式24%：先進国株式24%：新興国株式12%：米国短期ハイ・イールド債券（為替ヘッジあり）8%：米国短期ハイ・イールド債券（為替ヘッジなし）7%を概ねの目安としています。

「投資リスク」および「本資料のご利用にあたってのご留意事項」を必ずご確認ください。

月次レポート

あおぞら・グローバル・バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）



愛称

星のしずく

組入れファンドの運用状況

2016年8月31日現在

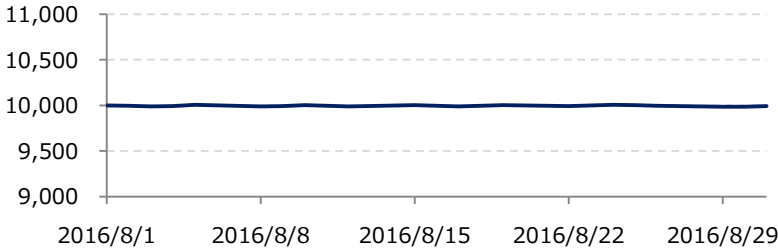
※各ファンドの組入比率は、本ファンド（星のしずく）の保有比率です。

先進國中短期投資適格債券（為替ヘッジあり）

ディメンショナル・ファンズ・ピーエルシー グローバル・ショートターム・インベストメント・グレード・フィクスト・インカム・ファンド
 <投資顧問会社：ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・リミテッド>

組入比率 23.6%

<組入れファンドの価格推移>



※組入れファンドの当初組入れ時（2016年8月1日）を10,000として指数化しています。
 ※価格推移は、組入れファンドの運用報酬控除後の価格です。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

<発行通貨別構成比*1>

| 通貨 | 構成比*3 |
|-------------|--------|
| 米ドル | 72.1% |
| 英ポンド | 22.7% |
| スウェーデン・クローナ | 4.0% |
| その他 | 1.2% |
| 合計 | 100.0% |

※債券の発行通貨別の構成比であり、為替変動への感応度を表したものではありません。組入れファンドは為替ヘッジを行っておりません。

<国別構成比*1>

| 国 | 構成比*3 |
|--------|--------|
| 米国 | 58.7% |
| 英国 | 8.1% |
| スウェーデン | 6.5% |
| ドイツ | 5.4% |
| 日本 | 3.9% |
| フランス | 3.4% |
| オランダ | 2.5% |
| その他 | 11.5% |
| 合計 | 100.0% |

※国・地域は組入れ銘柄の発行体の所在国・地域を示しています。（該当投資顧問会社による定義。）

出所：ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・リミテッド *1 前月末残高と当月末残高の算術平均（月中平均）により算出。
 *2 投資顧問会社からのデータに基づきあおぞら投信が作成。*3 各項目の構成比は、保有債券の時価総額に対する比率です。
 ※各項目の比率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。

<ポートフォリオ概況*2>

| | |
|-----------|-------|
| 最終利回り | 1.8% |
| 平均残存期間 | 3.1年 |
| 平均デュレーション | 2.9年 |
| 平均格付 | A |
| 銘柄数 | 391銘柄 |

※最終利回りは、実際の投資家利回りとは異なります。
 ※デュレーションとは、金利の変化に対する債券の価格感応度を示す指標で、単位は「年」で表示されます。この値が長い（短い）ほど、金利の変化に対する債券価格の変動率が大きく（小さく）なります。
 ※平均格付とは、基準日時点での保有債券に係る信用格付を加重平均したものであり、組入れファンドに係る信用格付ではありません。

<格付構成比*1>

| 格付 | 構成比*3 |
|-----|--------|
| AAA | 12.4% |
| AA | 11.1% |
| A | 42.7% |
| BBB | 33.8% |
| その他 | 0.0% |
| 合計 | 100.0% |

※格付構成はS&Pの格付における分類です。

<種別構成比*2>

| 債券種別 | 構成比*3 |
|----------|--------|
| 国債/政府機関債 | 18.3% |
| 社債 | 81.7% |
| その他 | 0.0% |
| 合計 | 100.0% |

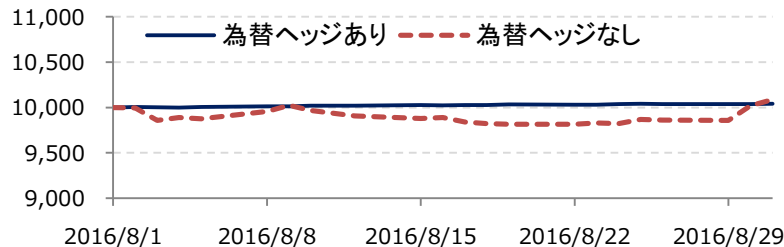
米国短期ハイ・イールド債券（為替ヘッジあり/為替ヘッジなし）

グローバル・マルチ・ストラテジーズ・US・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（為替ヘッジあり）
 グローバル・マルチ・ストラテジーズ・US・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（為替ヘッジなし）
 <投資顧問会社：アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLCO>

組入比率 7.1%

組入比率 6.0%

<組入れファンドの価格推移>



※組入れファンドの当初組入れ時（2016年8月1日）を10,000として指数化しています。
 ※価格推移は、組入れファンドの運用報酬控除後の価格です。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

<資産構成比>

| 資産 | 純資産比* |
|---------|--------|
| 債券 | 91.5% |
| バンク・ローン | 0.0% |
| 現預金等 | 8.5% |
| 合計 | 100.0% |

<国別構成比>

| 国 | 純資産比* |
|---------|--------|
| 米国 | 83.0% |
| カナダ | 4.2% |
| ルクセンブルク | 3.8% |
| その他 | 0.5% |
| 現預金等 | 8.5% |
| 合計 | 100.0% |

※国・地域は組入れ銘柄の発行体の所在国・地域を示しています。（該当投資顧問会社による定義。）

出所：アリアンツ・グローバル・インベスターズ *各項目の純資産比は組入れファンドの純資産額に対する比率です。*各項目の比率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。

<ポートフォリオ概況>

| | |
|-----------|------|
| 最終利回り | 4.5% |
| 平均残存期間 | 3.6年 |
| 平均デュレーション | 3.0年 |
| 平均格付 | BB- |
| 銘柄数 | 50銘柄 |

※最終利回りは、実際の投資家利回りとは異なります。
 ※デュレーションとは、金利の変化に対する債券の価格感応度を示す指標で、単位は「年」で表示されます。この値が長い（短い）ほど、金利の変化に対する債券価格の変動率が大きく（小さく）なります。
 ※平均格付とは、基準日時点での保有債券に係る信用格付を加重平均したものであり、組入れファンドに係る信用格付ではありません。

<格付構成比>

| 格付 | 純資産比* |
|-------|--------|
| BBB以上 | 8.7% |
| BB | 45.5% |
| B | 33.1% |
| CCC以下 | 0.0% |
| 無格付 | 4.2% |
| 現預金等 | 8.5% |
| 合計 | 100.0% |

※格付構成はS&Pの格付における分類です。

「投資リスク」および「本資料のご利用にあたってのご留意事項」を必ずご確認ください。

月次レポート

あおぞら・グローバル・バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）



愛称

星のしずく

組入れファンドの運用状況

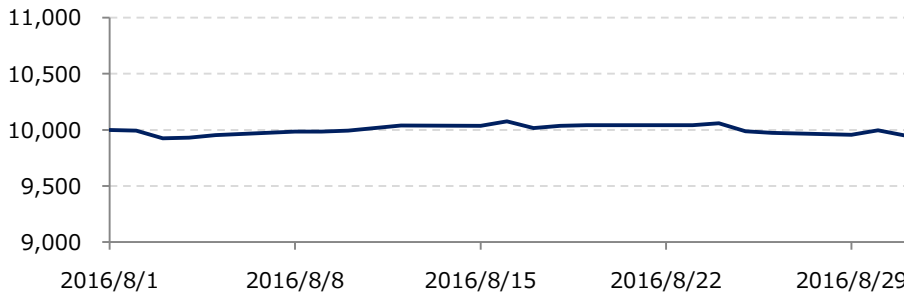
2016年8月31日現在

※各ファンドの組入比率は、本ファンド（星のしずく）の保有比率です。

先進国好配当株式(為替ヘッジあり)/米国株式
 ウィズダムツリー・U.S.クオリティ・ディビデンド・グロース・ファンド
 <投資顧問会社:ウィズダムツリー・アセット・マネジメント・インク>

組入比率 12.4%

<組入れファンドの価格推移>



※組入れファンドの当初組入れ時（2016年8月1日）を10,000として指数化しています。
 ※価格推移は、組入れファンドの運用報酬控除後の価格です。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

<期間収益率(年率換算前)>

| 期間 | ファンド |
|-------|-------|
| 1ヶ月 | - |
| 3ヶ月 | - |
| 6ヶ月 | - |
| 1年 | - |
| 3年 | - |
| 組入開始来 | -0.5% |

組入開始：2016年8月1日
 ※期間収益率は、組入れファンドの運用報酬控除後のものです。

<保有上位5銘柄>

(保有銘柄数：286銘柄)

| 銘柄名 | 国 | 業種 | 構成比 |
|------------|----|-------|------|
| コカ・コーラ | 米国 | 生活必需品 | 3.9% |
| マイクロソフト | 米国 | 情報技術 | 3.5% |
| アルトリア・グループ | 米国 | 生活必需品 | 3.4% |
| アップル | 米国 | 情報技術 | 3.1% |
| アウヴェイ | 米国 | ヘルスケア | 2.9% |

※当該銘柄の売買を推奨するものではありません。

出所：ウィズダムツリー・アセット・マネジメント・インクのデータを基にあおぞら投信が作成

※各項目の構成比は、保有株式の時価総額に対する比率です。

※各項目の比率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。※国・地域は組入れ銘柄のリスク所在国を示しています。(該当投資顧問会社による定義。)

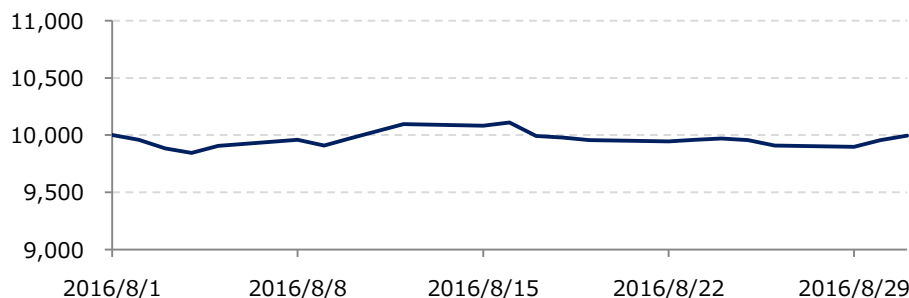
<業種別構成比>

| 業種 | 構成比 |
|------------|--------|
| 資本財・サービス | 20.6% |
| 情報技術 | 20.5% |
| 一般消費財・サービス | 19.6% |
| 生活必需品 | 17.6% |
| ヘルスケア | 14.2% |
| その他 | 7.5% |
| 合計 | 100.0% |

先進国好配当株式(為替ヘッジあり)/先進国株式(北米除く)
 ウィズダムツリー・インターナショナル・ヘッジド・クオリティ・ディビデンド・グロース・ファンド
 <投資顧問会社:ウィズダムツリー・アセット・マネジメント・インク>

組入比率 8.2%

<組入れファンドの価格推移>



※組入れファンドの当初組入れ時（2016年8月1日）を10,000として指数化しています。
 ※価格推移は、組入れファンドの運用報酬控除後の価格です。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

<期間収益率(年率換算前)>

| 期間 | ファンド |
|-------|-------|
| 1ヶ月 | - |
| 3ヶ月 | - |
| 6ヶ月 | - |
| 1年 | - |
| 3年 | - |
| 組入開始来 | -0.0% |

組入開始：2016年8月1日
 ※期間収益率は、組入れファンドの運用報酬控除後のものです。

<保有上位5銘柄>

(保有銘柄数：222銘柄)

| 銘柄名 | 国 | 業種 | 構成比 |
|-------------------|-------|-------|------|
| ユニリーバ | オランダ | 生活必需品 | 5.9% |
| ブリティッシュ・アメリカン・タバコ | 英国 | 生活必需品 | 5.5% |
| ロシュ・ホールディング | スイス | ヘルスケア | 5.3% |
| ノボ・ノルディスク | デンマーク | ヘルスケア | 3.6% |
| レキット・ベンキーザー・グループ | 英国 | 生活必需品 | 3.0% |

※当該銘柄の売買を推奨するものではありません。

出所：ウィズダムツリー・アセット・マネジメント・インクのデータを基にあおぞら投信が作成

※各項目の構成比は、保有株式の時価総額に対する比率です。

※各項目の比率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。※国・地域は組入れ銘柄のリスク所在国を示しています。(該当投資顧問会社による定義。)

<業種別構成比>

| 業種 | 構成比 |
|------------|--------|
| 一般消費財・サービス | 20.4% |
| 資本財・サービス | 18.3% |
| ヘルスケア | 18.0% |
| 生活必需品 | 17.7% |
| 情報技術 | 9.3% |
| その他 | 16.3% |
| 合計 | 100.0% |

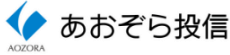
<国別構成比>

| 国 | 構成比 |
|------|--------|
| 英国 | 19.8% |
| スイス | 11.9% |
| オランダ | 10.9% |
| 日本 | 10.3% |
| フランス | 6.2% |
| その他 | 40.8% |
| 合計 | 100.0% |

「投資リスク」および「本資料のご利用にあたっての「留意事項」を必ずご確認ください。

月次レポート

あおぞら・グローバル・バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）



愛称

星のしずく

組入れファンドの運用状況

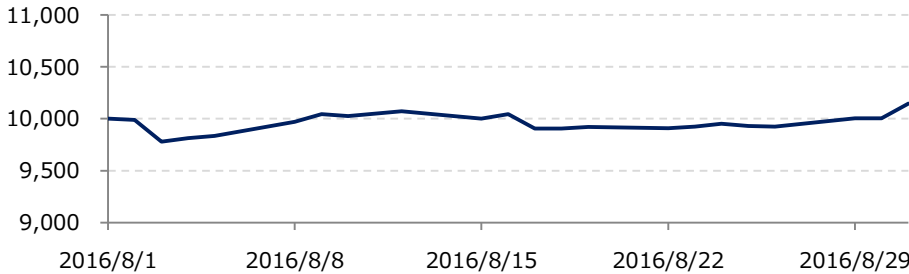
2016年8月31日現在

※各ファンドの組入れ比率は、本ファンド（星のしずく）の保有比率です。

先進国株式（為替ヘッジなし）
 ディメンショナル・ファンズ・ピーエルシー グローバル・コア・エクイティ・ファンド
 <投資顧問会社：ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・リミテッド>

組入れ比率 23.2%

<組入れファンドの価格推移>



※組入れファンドの当初組入れ時（2016年8月1日）を10,000として指数化しています。
 ※価格推移は、組入れファンドの運用報酬控除後の価格です。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

<保有上位5銘柄>

（保有銘柄数：6,337銘柄）

| 銘柄名 | 国 | 業種 | 純資産比 |
|----------|----|----------|------|
| アップル | 米国 | 情報技術 | 1.4% |
| マイクロソフト | 米国 | 情報技術 | 0.9% |
| A T & T | 米国 | 電気通信サービス | 0.9% |
| アルファベット | 米国 | 情報技術 | 0.7% |
| エクソンモービル | 米国 | エネルギー | 0.7% |

※当該銘柄の売買を推奨するものではありません。

出所：ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・リミテッド

※各項目の純資産比は組入れファンドの純資産額に対する比率です。

※各項目の比率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。※国・地域は組入れ銘柄のリスク所在国を示しています。（該当投資顧問会社による定義。）

<業種別構成比>

| 業種 | 純資産比 |
|------------|--------|
| 金融 | 16.7% |
| 一般消費財・サービス | 14.1% |
| 資本財・サービス | 13.5% |
| 情報技術 | 13.0% |
| ヘルスケア | 10.1% |
| その他 | 32.5% |
| 合計 | 100.0% |

<国別構成比>

| 国 | 純資産比 |
|------|--------|
| 米国 | 58.1% |
| 日本 | 9.9% |
| 英国 | 6.9% |
| カナダ | 3.7% |
| フランス | 3.1% |
| その他 | 18.4% |
| 合計 | 100.0% |

<期間収益率(年率換算前)>

| 期間 | ファンド |
|--------|------|
| 1ヶ月 | - |
| 3ヶ月 | - |
| 6ヶ月 | - |
| 1年 | - |
| 3年 | - |
| 組入れ開始来 | 1.5% |

組入れ開始：2016年8月1日

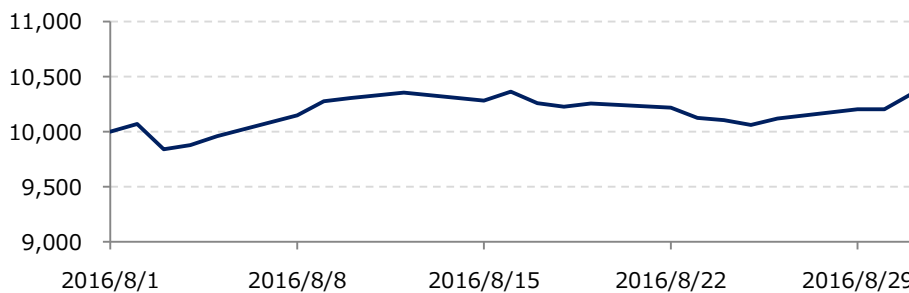
※期間収益率は、組入れファンドの運用報酬控除後のものです。

新興国株式（為替ヘッジなし）

ディメンショナル・ファンズ・ピーエルシー エマージング・マーケット・バリュー・ファンド
 <投資顧問会社：ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・リミテッド>

組入れ比率 11.7%

<組入れファンドの価格推移>



※組入れファンドの当初組入れ時（2016年8月1日）を10,000として指数化しています。
 ※価格推移は、組入れファンドの運用報酬控除後の価格です。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

<保有上位5銘柄>

（保有銘柄数：1,747銘柄）

| 銘柄名 | 国 | 業種 | 純資産比 |
|------------------|------|-------|------|
| 中国建設銀行 | 中国 | 金融 | 3.5% |
| ブラジル石油公社 | ブラジル | エネルギー | 3.3% |
| 中国工商银行 | 中国 | 金融 | 1.9% |
| リアライアンス・インダストリーズ | インド | エネルギー | 1.7% |
| ヴァーレ | ブラジル | 素材 | 1.5% |

※当該銘柄の売買を推奨するものではありません。

出所：ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・リミテッド

※各項目の純資産比は組入れファンドの純資産額に対する比率です。

※各項目の比率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。※国・地域は組入れ銘柄のリスク所在国を示しています。（該当投資顧問会社による定義。）

<業種別構成比>

| 業種 | 純資産比 |
|------------|--------|
| 金融 | 34.5% |
| エネルギー | 15.2% |
| 素材 | 14.1% |
| 一般消費財・サービス | 10.4% |
| 資本財・サービス | 8.8% |
| その他 | 17.0% |
| 合計 | 100.0% |

<国別構成比>

| 国 | 純資産比 |
|------|--------|
| 中国 | 15.1% |
| 韓国 | 14.9% |
| 台湾 | 14.3% |
| インド | 13.5% |
| ブラジル | 8.8% |
| その他 | 33.3% |
| 合計 | 100.0% |

<期間収益率(年率換算前)>

| 期間 | ファンド |
|--------|------|
| 1ヶ月 | - |
| 3ヶ月 | - |
| 6ヶ月 | - |
| 1年 | - |
| 3年 | - |
| 組入れ開始来 | 3.4% |

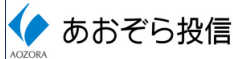
組入れ開始：2016年8月1日

※期間収益率は、組入れファンドの運用報酬控除後のものです。

「投資リスク」および「本資料のご利用にあたっての「ご留意事項」を必ずご確認ください。

月次レポート

あおぞら・グローバル・バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）



愛称

星のしずく

ファンドの特色

1. 投資信託証券*¹への投資(上場投資信託証券(ETF)を含みます。)を通じて、先進国の中短期公社債および新興国を含む世界の株式に幅広く分散投資します。

株式部分の投資にあたっては、先進国の相対的に配当利回りが高い銘柄および新興国を含む世界の株式に幅広く分散投資を行う事で、リスク分散と収益の獲得を目指します。

債券部分の投資にあたっては、実質的な償還までの期間が5年以下の先進国の公社債に投資します。また、ポートフォリオの平均デュレーション*²は3年以下となるようにコントロールを行い、金利変動リスクの低減を図ります。

*¹ <組入れ投資信託証券>

- ①ディメンショナル・ファンズ・ピーエルシー グローバル・ショートターム・インベストメント・グレード・フィクスト・インカム・ファンド（円建て）
- ②グローバル・マルチ・ストラテジーズ・U.S.・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（為替ヘッジあり）（円建て）
- ③グローバル・マルチ・ストラテジーズ・U.S.・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（為替ヘッジなし）（円建て）
- ④ウイズダムツリー・U.S.クオリティ・デビデント・グロス・ファンド（米ドル建て）
- ⑤ウイズダムツリー・インターナショナル・ヘッジド・クオリティ・デビデント・グロス・ファンド（米ドル建て）
- ⑥ディメンショナル・ファンズ・ピーエルシー グローバル・コア・エクイティ・ファンド（円建て）
- ⑦ディメンショナル・ファンズ・ピーエルシー エマージング・マーケット・バリュー・ファンド（円建て）

*² デュレーションとは、金利の変化に対する債券の価格感応度を示す指標で、単位は「年」で表示されます。この値が長い（短い）ほど、金利の変化に対する債券価格の変動率が大きく（小さく）なります。

2. 債券部分の平均格付は投資適格を維持することを基本とします。

投資する公社債の平均信用格付は原則として投資適格(BBB-格)以上を維持*することを基本とし、信用リスクの低減を図ります。

*投資する公社債には、一部短期ハイ・イールド債券を含みます。

3. 部分為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図ります。

投資する一部の資産クラスについて対円での為替ヘッジを行います。

※本ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。

市況動向や資金動向その他の要因等によっては、運用方針に従った運用ができない場合があります。

期待リターンと推計リスク

ご投資家の目標とする収益率（リターン）と、想定される価格変動性（リスク）水準に基づいてポートフォリオを構築します。先進国の中短期公社債および新興国を含む世界の株式に幅広く投資することで、価格変動性（リスク）をある程度抑えながら、収益率（リターン）を獲得することを目指します。

| | |
|------------|--------|
| 期待リターン（年率） | 5.0% |
| 推計リスク（年率） | 11.7% |
| 年間最大変動率の目安 | ±23.4% |

※上記の期待リターン、推計リスクは金融投資理論に基づき委託会社が推計しています（2016年4月末現在）。なお、上記の期待リターンおよび推計リスクは年率で表記しています。

※期待リターンは、ビルディング・ブロック（積木）法という概念を用いて算出します。ビルディング・ブロック法とは、無リスク資産（国債金利等）のリターンに対して、リスクプレミアム（リスクをとる見返りに投資家が要求する超過収益）を上乗せしていく手法です。ただし、期待リターンは長期的な視点で推計された期待値であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。従って、投資者の元本が保証されるものではなく、本ファンドの基準価額は下落する場合があります。また、期待リターンは運用管理費用（信託報酬）控除後のものであり、その他の費用等は考慮していません。

※推計リスクは、過去のデータを基に算出します。実際の運用においては、資産配分の見直しや組入れファンドのリスク水準の変化等に伴い変動します。

※年間最大変動率の目安は、推計リスク水準の2倍を目安としています。

「投資リスク」および「本資料のご利用にあたってのご留意事項」を必ずご確認ください。

投資リスク

< 基準価額の変動要因 >

投資信託は預貯金と異なります。本ファンドは、値動きのある有価証券等に投資を行いますので、基準価額は変動します。また、為替の変動による影響を受けます。したがって、**投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**本ファンドの信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資家の皆さまに帰属します。

< 主な変動要因 >

株価変動リスク

本ファンドは実質的に株式に投資を行いますので、株価変動リスクを伴います。一般に株式市場が下落した場合には、本ファンドが実質的に投資を行う株式の価格は下落し、本ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。また、株式の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合、当該企業の株式の価格が大きく下落し、本ファンドの基準価額により大きな影響を及ぼします。なお、本ファンドは一部新興国の株式に投資を行いますが、新興国の株価変動は先進国以上に大きいものになることが予想されます。

信用リスク

本ファンドは実質的に債券に投資を行いますので、発行体の債務不履行（デフォルト）等の信用リスクを伴います。一般に、発行体の信用度は第三者機関による格付で表されますが、格付が低いほど債務不履行の可能性が高いことを意味します。発行体の債務不履行が生じた場合、債券の価格は大きく下落する傾向があるほか、投資した資金を回収できないことがあります。また、債務不履行の可能性が高まった場合（格下げ等）も債券価格の下落要因となります。本ファンドが実質的に一部投資を行うハイ・イールド債券は、一般に格付の高い債券等と比較して、発行体の業績等の影響を大きく受け、短期間で価格が大幅に変動する可能性や債務不履行が生じる可能性が高いと考えられます。投資対象とする債券価格の下落や債務不履行が生じた場合には、本ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

金利変動リスク

本ファンドは実質的に債券に投資を行いますので、金利変動リスクを伴います。一般に債券の市場価格は、金利が上昇すると下落し、金利が低下すると上昇します。一般に、金利上昇（低下）時における債券価格の下落（上昇）は、債券の残存期間が長いほど大きくなる傾向があります。投資対象とする国・地域の金利が上昇し、保有する債券の価格が下落した場合には、本ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

為替変動リスク

本ファンドの実質的な主要投資対象は外貨建資産であり、一般に為替変動リスクを伴います。本ファンドは、原則として為替ヘッジを行わない投資対象ファンドと、為替ヘッジを行う投資対象ファンドにそれぞれ投資を行います。為替ヘッジを行わない投資対象ファンドについては、為替変動の影響を直接的に受け、円高局面ではその資産価値を大きく減少させる可能性があります。為替ヘッジを行う投資対象ファンドについては、為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りますが、投資対象資産および投資対象資産から生じる収益の全てを完全にヘッジできるとは限りません。なお、為替ヘッジを行うにあたりヘッジ・コストがかかります（ヘッジ・コストとは、ヘッジ対象通貨の金利と円金利の差に相当し、円金利の方が低い場合この金利差分収益が低下します。）。

流動性リスク

本ファンドは、実質的に一部ハイ・イールド債券およびバンク・ローンにも投資を行いますので、流動性リスクを伴います。ハイ・イールド債券およびバンク・ローンは一般に市場規模や取引量が少ないため、経済状況の悪化や、本ファンドに大量の設定解約が生じた場合等には、市場実勢から期待される価格や評価価格通りに取引できない可能性があり、本ファンドの基準価額の下落要因となる場合があります。

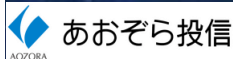
カントリー・リスク

本ファンドは実質的に一部新興国の株式に投資を行いますので、カントリー・リスクを伴います。新興国市場への投資には、先進国市場への投資と比較して、社会・政治・経済の不確実性、市場規模が小さい故の低い流動性、通貨規制および資本規制、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートや現地通貨交換に要するコストの大きな変動、外国への送金規制等の影響を受けて、本ファンドの基準価額が大きく変動する可能性があります。

※ 上記は基準価額に影響を及ぼす主なリスクであり、リスクは上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

月次レポート

あおぞら・グローバル・バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）



愛称

星のしずく

お申込みメモ

詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」および目論見書補完書面をご覧ください。
お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせください。

| | |
|------------|---|
| 購入単位 | 販売会社により異なります。 |
| 購入価額 | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額 |
| 購入代金 | 販売会社が指定する日までにお支払いください。 |
| 換金価額 | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額 |
| 換金代金 | 原則として換金申込受付日から起算して6営業日目から、お申込みの販売会社を通じてお支払いいたします。 |
| 購入・換金申込不可日 | アイルランド証券取引所の休業日、ロンドン証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日 |
| 信託期間 | 原則として無期限（設定日：2016年7月29日） |
| 繰上償還 | 受益権の総口数が10億口を下回ることとなった場合、投資対象とする投資信託証券が存続しないこととなった場合等には繰上償還となる場合があります。 |
| 決算日 | 毎年1月10日および7月10日（ただし、休業日の場合は翌営業日） |
| 収益分配 | 年2回の決算時に原則として収益の分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ※運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合や、分配金が支払われない場合があります。 |
| 課税関係 | 課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除の適用はありません。原則、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益（法人の場合は個別元本超過額）が課税の対象となります。 ※税法が改正された場合等には変更される場合があります。 |

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

| | |
|---------|--|
| 購入時手数料 | 購入価額に、 2.16%（税抜2%）を上限 として販売会社毎に定める率を乗じて得た額とします。 |
| 信託財産留保額 | なし |

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

| | | |
|--|------------------------------|--|
| 運用管理費用 （信託報酬） | 本ファンドの運用管理費用（信託報酬）：純資産総額に対して | 年率0.999%（税抜0.925%） |
| | 投資対象とする投資信託証券の運用報酬：資産総額に対して | 年率0.338%程度 ^{*1} |
| 実質的な負担：純資産総額に対して | | 年率1.337%（税込）程度^{*2} |
| ^{*1} 投資対象とする投資信託証券を、本ファンドの基本資産配分に基づいて組入れた場合の運用報酬であり、実際の組入れ状況により変動します。 ^{*2} 本ファンドの信託報酬に本ファンドが投資対象とする投資信託証券の運用報酬を合わせた、投資者が実質的に負担する信託報酬です。 ※運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。 | | |
| その他の 費用・手数料 | 信託事務 の諸費用 | 監査費用、印刷費用等、計理業務およびこれに付随する業務に係る費用等、信託事務の諸費用が信託財産の純資産総額の年率0.2%を上限として日々計上され、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。また、投資対象とする投資信託証券において管理報酬等が別途加算されますが、当該投資信託証券の資産規模ならびに運用状況等に応じて変動するため、受益者が実質的に負担する当該管理報酬等の率および総額は事前に表示することができません。 |
| | 売買委託 手数料等 | 有価証券売買時の売買委託手数料、借入金・立替金の利息、ファンドに関する租税等がファンドから支払われます。これらの費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 |

※上記手数料等の合計額については、ファンドの保有期間に応じて異なりますので、表示することができません。

<本資料のご利用にあたっての留意事項>

■本資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的に当社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みに当たっては、販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡しいたしますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。■投資信託は値動きのある有価証券等（外国証券には為替リスクもあります。）に投資するため、基準価額は変動します。したがって、投資元本および分配金が保証された商品ではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■本資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります。■本資料に記載された市況や見通し、数値、図表、意見等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。■投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象とはなりません。また、証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。■投資信託は金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。

「投資リスク」および「本資料のご利用にあたっての留意事項」を必ずご確認ください。

月次レポート

あおぞら・グローバル・バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）



愛称

星のしずく

委託会社その他関係法人の概要

●あおぞら投信株式会社（委託会社）：信託財産の運用の指図等を行います。
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2771号 加入協会：一般社団法人投資信託協会
電話：03（4520）3401（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）
ホームページ・アドレス：<http://www.aozora-im.co.jp/>

●三井住友信託銀行株式会社（受託会社）：信託財産の保管・管理等を行います。

取扱販売会社一覧

※販売会社は、本ファンドの販売業務等を行います。
※投資信託説明書（交付目論見書）は、下記の販売会社で入手することができます。
※販売会社は、今後変更となる場合があります。

| 販売会社名 | 登録番号等 | 加入協会 |
|------------|-----------------------------|--|
| 株式会社あおぞら銀行 | 登録金融機関 関東財務局長（登金）第8号 | 日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会 |
| 株式会社SBI証券 | 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号 | 日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会／ 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 |
| 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号 | 日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会／ 一般社団法人第二種金融商品取引業協会／ 一般社団法人日本投資顧問業協会 |

「投資リスク」および「本資料のご利用にあたっての留意事項」を必ずご確認ください。